※令和４年度以降入学生用

学校番号	４１０

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	日本史探究	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	高等学校　日本史探究(第一学習社)						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

歴史の基本的な流れを確実に習得して、自ら主体的に学び表現していきましょう。

2　学習の到達目標

社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ，課題を追究したり解決したりする活動を通して，広い視野に立ち，グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

・我が国の歴史の展開に関わる諸事象について，地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解するとともに，諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について，地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解するとともに，諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。	我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義，伝統と文化の特色などを，時期や年代，推移，比較，相互の関連や現在とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を身に付けている。	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	第１章原始・古代の日本と東アジア	・旧石器文化から縄文文化への変化，弥生文化の成立に至る時期の日本列島の歴史的環境と文化の形成とを関連付けて時代の転換を理解し，原始社会の特色や古代の国家・社会との関わりについて多面的・多角的に考察し，時代を通観する問いを表現する。 ・資料から情報を収集して読み取る技能を身に付けるとともに，読み取った情報から原始・古代の特色についての仮説を表現することを通じて，次節に向けて，見通しをもった学習を展開できるようにする。 ・原始社会の特色や古代の国家・社会との関わりの理解や，表現した時代を通観する問い，古代を展望する仮説を踏まえ，資料を扱う技能を活用し，古代の国家や社会の展開について，事象の意味や意義，関係性，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを多面的・多角的に考察し，根拠を示して表現する学習を通じて，古代がどのような時代であったかを理解する。	a：・旧石器文化から縄文文化への変化，弥生文化の成立などを基に，黎明期の日本列島の歴史的環境と文化の形成，原始社会の特色を理解する。 ・国家の形成と古墳文化，律令体制の成立過程と諸文化の形成などを基に，原始から古代の政治・社会や文化の特色を理解する。 ・貴族政治の展開，文化，地方支配の変化や武士の出現などを基に，律令体制の再編と変容，古代の社会と文化の変容を理解する。 b：・自然環境と人間の生活との関わり，中国大陸・朝鮮半島などアジア及び太平洋地域との関係，狩猟採集社会から農耕社会への変化などに着目して，環境への適応と文化の形成について，多面的・多角的に考察し，表現する。 ・黎明期の日本列島の変化に着目して，原始社会の特色について多面的・多角的に考察し，時代を通観する問いを表現する。 ・原始・古代の特色を示す適切な歴史資料を基に，資料から歴史に関わる情報を収集し，読み取り，表現する。 ・中国大陸・朝鮮半島との関係，隋・唐など中国王朝との関係と政治や文化への影響などに着目して，主題を設定し，小国の形成と連合，古代の国家の形成の過程について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現する。 ・地方の諸勢力の成長と影響，東アジアとの関係の変化，社会の変化と文化との関係などに着目して，主題を設定し，古代の国家・社会の変容について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現する。 c：・歴史資料の特性を踏まえ，資料を通して読み取れる情報から，原始・古代の特色について多面的・多角的に考察し，仮説を表現する活動に主体的に取り組む。	小テスト プリント 定期テスト 提出物	プリント 定期テスト グループワーク 提出物	プリント 提出物 グループワーク 授業態度

※令和４年度以降入学生用

2	第2章　中世の日本と世界	・院政期から武家政権成立期の歴史の展開と歴史的環境とを関連付けて時代の転換を理解し，中世の特色について多面的・多角的に考察し，時代を通観する問いを表現する。 ・資料から情報を収集して読み取る技能を身に付けるとともに，読み取った情報から中世の特色についての仮説を表現することを通じて，次節に向けて，見通しをもった学習を展開できるようにする。 ・古代から中世への転換の理解や，表現した時代を通観する問い，中世を展望する仮説を踏まえ，資料を扱う技能を活用し，中世の国家や社会の展開について，事象の意味や意義，関係性，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを多面的・多角的に考察し，根拠を示して表現する学習を通じて，中世がどのような時代であったかを理解する。	a：・貴族政治の変容と武士の政治進出，土地支配の変容などを基に，古代から中世への時代の展開を理解する。 ・武家政権の成立と展開，産業の発達，宗教や文化の展開などを基に，武家政権の伸張，社会や文化の特色を理解する。 ・武家政権の変容，日明貿易の展開と琉球王国の成立，村落や都市の自立，多様な文化の形成や融合などを基に，地方権力の成長，社会の変容と文化の特色を理解する。 b：・権力の主体の変化，東アジアとの関わりなどに着目して，古代から中世の国家・社会の変容を多面的・多角的に考察し，表現する。 ・時代の転換に着目して，中世の特色について多面的・多角的に考察し，時代を通観する問いを表現する。 ・中世の特色を示す適切な歴史資料を基に，資料から歴史に関わる情報を収集し，読み取り，表現する。 ・公武関係の変化，宋・元（モンゴル帝国）などユーラシアとの交流と経済や文化への影響などに着目して，主題を設定し，中世の国家・社会の展開について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現する。 ・社会や経済の変化とその影響，東アジアの国際情勢の変化とその影響，地域の多様性，社会の変化と文化との関係などに着目して，主題を設定し，中世の国家・社会の変容について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現する。 c：・歴史資料の特性を踏まえ，資料を通して読み取れる情報から，中世の特色について多面的・多角的に考察し，仮説を表現する活動に主体的に取り組む。	小テスト プリント 定期テスト 提出物	プリント 定期テスト グループワーク 提出物	プリント 提出物 グループワーク 授業態度

※令和４年度以降入学生用

3	第３章　近世の日本と世界	・織豊政権の成立前後からの歴史の展開と歴史的環境を関連付けて時代の転換を理解し，近世の特色について多面的・多角的に考察し，時代を通観する問いを表現する。 ・資料から情報を収集して読み取る技能を身に付けるとともに，読み取った情報から近世の特色についての仮説を表現することを通じて，次節に向けて，見通しをもった学習を展開できるようにする。 ・中世から近世への転換の理解や，表現した時代を通観する問い，近世を展望する仮説を踏まえ，資料を扱う技能を活用し，近世の国家や社会の展開について，事象の意味や意義，関係性，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを多面的・多角的に考察し，根拠を示して表現する学習を通じて，近世がどのような時代であったかを理解する。	a：・織豊政権の政治・経済政策，貿易や対外関係などを基に，中世から近世への時代の転換を理解する。 ・法や制度による支配秩序の形成と身分制，貿易の統制と対外関係などを基に，幕藩体制の確立の特色を理解する。 ・支配秩序の形成と身分制，技術の向上と開発の進展，産業の発達，学問・文化の発展を基に，近世の社会・文化の特色を理解する。 ・飢饉や一揆の発生，幕府政治の動揺と諸藩の動向，学問・思想の展開，庶民の生活と文化などを基に，幕藩体制の変容，近世の庶民の生活と文化の特色，近代化の基盤の形成を理解する。 b：・村落や都市の支配の変化，アジア各地やヨーロッパ諸国との交流の影響などに着目して，中世から近世の国家・社会の変容を多面的・多角的に考察し，表現する。 ・時代の転換に着目して，近世の特色について多面的・多角的に考察し，時代を通観する問いを表現する。 ・近世の特色を示す適切な歴史資料を基に，資料から歴史に関わる情報を収集し，読み取り，表現する。 ・織豊政権との類似と相違，アジアの国際情勢の変化などに着目して，主題を設定し，近世の国家・社会の展開について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現する。 ・交通・流通の発達，都市の発達と文化の担い手との関係などに着目して，主題を設定し，近世の国家・社会の展開について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現する。 ・社会・経済の仕組みの変化，幕府や諸藩の政策の変化，国際情勢の変化と影響，政治・経済と文化の関係などに着目して，主題を設定し，近世の国家・社会の変容について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現する。 c：・歴史資料の特性を踏まえ，資料を通して読み取れる情報から，近世の特色について多面的・多角的に考察し，仮説を表現する活動に主体的に取り組む。	小テスト プリント 定期テスト 提出物	プリント 定期テスト グループワーク 提出物	プリント 提出物 グループワーク 授業態度

※令和４年度以降入学生用